

▶たくさんの本の中からとっておき探し



3/10
(日)

振り出し物を発見! 本のリサイクル市

3月10日(日)から17日(日)まで溝口図書館で本のリサイクル市が行われ、約千冊の本や雑誌が図書館から次の利用者の手元にわたりました。

町内の公民館では、保存期間の過ぎた本や雑誌を持ち帰ることができるリサイクル市を毎年行っています。雑誌を3冊受け取ったという家族は、「宝探しのようで面白かった」と話しました。

▶日光産のつきたてもちは香りが抜群!



3/9
(土)

5年ぶりに振る舞う 日光そば・日光もち

3月9日(土)、10日(日)に日光公民館でふるさと祭りが開催されました。

会場では、作品展示のほか、5年ぶりに日光そばやつきたての餅が振る舞われ、来場者をもてなしました。来場者は、「久しぶりにそばやもちを食べられてうれしい。また来たい」とつきたてのもちをほおばっていました。

▶表彰を受ける大江昇さん



▶伯耆ミニバス(前列)、楽楽福水辺公園管理委員会(中列)



3/13
(水)

ふるさと大賞 2団体受賞

地域の活性化と文化・スポーツの振興に貢献した個人・団体を顕彰する「日本海新聞ふるさと大賞2023」の表彰式が伯耆町役場で行われ、楽楽福水辺公園管理委員会と伯耆ミニバスが表彰されました。

地域貢献賞に選ばれた楽楽福水辺公園管理委員会は、宮原地内にある「さきふく水辺公園」の維持管理や環境保全を20年以上にわたって行ってきました。スポーツ文化功労賞には、「第54回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会」に出場するなど優秀な成績を収めたことから、伯耆ミニバスが受賞しました。

受賞者を代表して楽楽福水辺公園管理委員会代表・大江昇さんが謝辞を述べ、「皆さんと協力しながら管理をしてきた。今ではグラウンドゴルフ場や桜の名所として多くの人に利用していただいております。これからもより一層頑張りたい」と意気込みました。